

広報 かみおおつ

No.72

2014年9月16日発行

編集：五中地区市民委員会文化広報部

事務局：上大津公民館 土浦市手野町3252 TEL 828-1008

上大津村
土浦市

合併60周年を迎えて

11月1日(土)

第39回歩く会
記念式典・余興
記念誌発行

落語 お囃子 他

昭和29年11月1日、上大津村が土浦市と合併し、今年で60周年を迎えます。

60年の出来事の中から、上大津公民館新館発足の記事（昭和53年、広報1号）と、白鳥ニュータウンの旗ひらめく第16回歩く会の写真（平成4年、広報27号）を紹介いたします。

新館発足を祝って

運営委員長 高野 久

この度長い間地域住民の念願であった上大津公民館が新築され、五中前通りに堂々たる偉容を現したことは誠に喜びに堪えません。

私どもの公民館活動は、昭和二十六年上大津村時代に発足して、当時の村長岩松倉之助氏が初代館長として事業部六部を置き、村役場の一部を公民館とされ、私も産業部長に委嘱された当時を振り返って見ると実に隔世の感じがいたします。

土浦市へ合併後は、館長も高野武夫氏、中根清一氏が当られ、続いて五中校長であった鶴田栄先生と園城寺福弥先生が当られ、昭和四十五年から本年五月まで私がその職に当りましたが、その運営については副館長さんを始め、各部正副部長を中心とする各部々員諸氏の献身的なる努力と実践によって、土浦市内唯一の公民館活動を続けてまいりました。

本年度より運営委員会が館長の諮問機関として発足され、各地区長を始め各種団体長等が委嘱され、各事業部が新たに編成され上大津公民館の活動部門として発足されましたことは、本館の運営について将来の発展を約束されることと信じ、誠に欣快の至りと存じます。

（昭和53年広報1号より抜粋）

天候に恵まれ
足どりもかるく



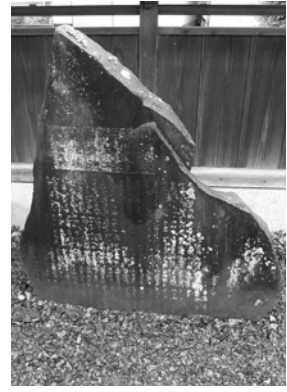
第16回上大津地区歩く会
平成4年2月23日(日)



開館当時の上大津公民館

五中地区 人口1万7,755人 (男9,241人 女8,514人) 世帯数7,301世帯 8月1日現在

上大津東小学校の歴史



神國寺開校の石碑

上大津東小学校は、明治22年6月25日「神國寺」境内に「上大津尋常小学校」として開校しました。

明治25年12月には、「田尋常小学校(1)」と改称され、沖宿地区には、「沖宿尋常小学校(2)」が開校しました。明治41年4月に「上大津東尋常高等小学校」として田に設立されましたが、明治43年11月に火災により焼失しました。明治44年に校舎が同地に新築落成しました。

大正4年6月に現在地に校舎が新築移転しました。同年12月に上大津東小学校菅谷分教場(3)を設立し、四年生まで(後に三年生まで)分教場で学びました。

昭和16年に「上大津東国民学校」、昭和22年に「上大津村立上大津東小学校」、昭和29年「土浦市立上大津東小学校」と改称を重ね、今日に至っています。

本校は、明治22年の開校から現在まで126年の歴史があります。初代校長から平成26年まで31名の校長が、本校の学校経営に当たってきました。

ピークは420人の児童数

児童数についてですが、昭和22年に「上大津東小学校」になってからの卒業台帳には、平成25年の卒業生まで2632人が記録されています。



昭和6年からの記録によると昭和22年までは400人弱が多く、児童数のピークは昭和32年の420人です。昭和61年には、菅谷分校が閉校し、菅谷小へ菅谷地区が分離して児童数が100人以上減少しました。

平成11年度からおおつ野地区に住宅団地が造成され、徐々に児童数が増加しています。

主な歩み

上大津東小学校の創立記念日は6月25日ですが、これは、明治22年6月25日に「上大津尋常小学校」となったことから始まったようです。

その後

昭和17年4月	校歌制定
昭和29年11月	土浦市に合併
昭和44年7月	プール設置
昭和50年3月	校旗推戴式
昭和50年12月	新校歌制定
昭和53年3月	新校舎竣工
昭和57年1月	体育館竣工
昭和58年3月	プレハブ校舎増築
昭和61年3月	菅谷分校閉校
昭和61年4月	菅谷小学校新設
平成元年6月	創立百周年
平成14年4月	プレハブ校舎増築
平成21年8月	(図工室・家庭科室)
平成23年3月	グラウンド改修工事
平成23年3月	プレハブ校舎増築
平成24年4月	(東側4教室)
平成24年4月	特別支援学級新設
平成25年6月	普通教室・音楽室エ
平成25年6月	アコン設置
平成26年3月	プレハブ校舎増築

(西側3教室)

以上のように上大津東小学校は、土浦市をはじめ多くの地域の方々、保護者の方々のご協力を得ながら今日まで支えられてきました。

学校正門から



上:旧校舎
下:現校舎

註

- (1) 田尋常小学校は、田村町1656番地に開校しました。
- (2) 沖宿尋常小学校は、沖宿町894番地に開校しました。
- (3) 菅谷分教場は、菅谷町1051番地に開校しました。

参考文献

- (1) 上大津東小学校沿革史
- (2) 熊野山神國寺焼失記録(明治43年)

神立小学校の歴史

神立小学校は昭和50年4月1日に上大津西小学校より分離独立しました。4月14日に開校式典が挙行され、現在この日が創立記念日となっています。開校時の児童数は481名、17学級でした。

昭和39年から41年にかけて実施された170haにおよぶ土浦・千代田工業団地の造成や都市化の進展に伴う人口増加と上大津西小学校への遠距離通学の問題等から地域より小学校新設が切望されていました。

開校した年に、校舎やプールが竣工され、初めてのPTA総会は校庭で行われました。児童数は年々増加し、昭和52年には校舎が増築され、



昭和50年4月14日 開校式典



昭和50年4月22日 野外のPTA総会

9教室が増えました。

54年には待望の体育館が完成し、特別教室及び室内運動場の竣工が実施されました。

神立小学校は都市部の学校としては珍しく学



昭和54年11月24日 待望の体育館竣工

校林を敷地内に有しており、隣接する神立公園と併せて、学校全体が豊かな緑におおわれ、潤いある自然環境に恵まれています。校舎も大規模改修により、明るく清潔なイメージの校舎に一変しました。このような環境を生かして、神立小らしい地道な教育活動が展開され数々の成果を残してきました。

昭和56年から2年間は、文部省図画工作の研究指定校となり、58年には「全国教育美術展学校賞」の荣誉に輝きました。

ついに九百人のこどもたち！

昭和59年には、児童数が963人になりマンモス化しました。そこで、昭和61年、4月菅谷小学校が創設され、本校より122名の児童が転校しました。児童数は791名となり、

平成9年まで700名台で推移してまいりました。

昭和63年から3年間、土浦市教育委員会より理科教育研究指定校となりました。



昭和57年5月7日 相撲場竣工

平成2年10月23日に理科教育研究発表会を行い、小学校における科学教育について、多くの示唆に富んだ実践を紹介しました。

平成13年には、茨城県教育長保健体育課より学校給食研究推進校に指定されました。現在も注目されている食育について、学校給食の立場から望ましい食の指導について研究に取り組みました。平成14年11月には「児童自らが健康について考え、実践する力を育む学校教育―学校・家庭・地域が手を携えて―」を研究テーマに実践的研究を推進し、学校給食研究発表会を実施し、多くの提言をしました。その成果が認められ、平成15年10月に「全国学校給食優秀校」として「文部科学大臣表彰」の荣誉に輝きました。

平成16年に創立三十周年を迎え記念式典や記念誌発行等の記念事業が

行われました。この中で学校林が整備され、「ハンカチの木」がこどもたちの希望の木として植樹されました。

教職員の教育実践の研究もさかんで平成16年よりこの10年間で「土浦市教育論文学学校賞」を8回も受賞しました。

平成26年度になり、神立小学校は創立四十周年を迎えました。4月17日に「創立四十周年記念集会」を実施し、六年生児童の発表をもとに四十年の歴史を振り返りました。

保護者や地域の皆さんにしっかりと支えられ、今の神立小学校があることがよくわかりました。

(神立小学校 教頭 小島裕之)



平成6年
創立20周年記念
航空写真



平成16年
30周年記念植樹
ハンカチの木

第25回 上天津公民館まつり

11月26日(水)～11月30日(日)

作品展出品者募集

あなたの力作を発表してみませんか？

◆展示期間 11月26日(水)～30日(日)

◆種目・規格 (出品数は1人1点とします)

- ・ 絵画 (15号 (W65・2cm×H53・4cm) 以内)
- ・ 書道 (半切以内/表装・仮巻き・色紙)
- ・ 写真 (半切以内)
- ・ 手芸・陶芸 (50cm×50cm以内) など

◆申込締切 11月16日(日)

(月曜・祝日および10月14日・11月4日を除く)

受付時間：午前9時～午後5時

・ 作品搬入 11月18日(火)～11月22日(土)

午前9時～午後5時

・ 作品搬出 11月30日(日) 午後3時～5時

◆申込・問合せ先

上天津公民館まつり実行委員会

(TEL) 828・1008 上天津公民館内)

11月30日(日) 楽しい物なりの祭り!

- ステージ (お囃子・フラダンス・ストリートダンス ほか)
 - 模擬店 (焼きそば・カレー・きのこご飯・わたあめ・パン ほか)
 - 古本市 ● バザー ● ゲームコーナー
 - もちまき ● お楽しみ抽選会
- などを予定しています。詳しくは11月中旬のお知らせで!

五中地区の 新地区長さん 紹介

神立中央三丁目

羽成忠教氏



白鳥町

羽成省二氏



田村町

吉田利男氏



公民館新職員挨拶



公民館館長
中西 弘治

今年、4月より上天津公民館の館長として着任致しました。

公民館の館長という大役を任せられたことは、大変、光栄であると同時に責任を感じております。

ここ上天津地区はこれから、開発の計画が目白押しであり、変化が著しい地域であると思っております。

このような状況のもと、公民館としての役割は何かなど、地域の皆様と共に考えていきたいと思っております。

上天津地区と当公民館の更なる発展を目指して、職員一同頑張つて参りたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

4月から指導員として勤務することになりました。上天津地区は、上天津西小学校に校長の時代を含めて5年間、菅谷小学校では2年間お世



指導員
坂寄由美子

話になりました。その間、地域保護者の皆様方には本当に温かく接していただき、常々感謝申し上げます。

子どもたちはいつも輝く笑顔で、私に教育に対する励ましと楽しみを与えてくれました。この上天津地区で再度勤務することができるとに感謝し、精一杯勤めさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

4月から土浦市社会福祉協議会上天津支部職員として配属となりました。地域に密着した福祉の推進を上天津地区の皆様と一緒に取り組んでまいりたいと思っております。未熟なところが多々あるかと思いますが、元氣と笑顔をモットーに精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。福祉に関する相談やお問い合わせなどございましたら、お気軽にご連絡またはお立ち寄りください。

主事
岩瀬 康典



主事
岩瀬 康典

編集後記

今号では、上天津東小学校と神立小学校の歩みを振り返りました。ご寄稿に感謝いたします。



環境に配慮し、再生紙・植物油インキを使用しています。